

心地良い季節。一年の中で最も私は好きだ。

最近、休日は近隣にハイキング。バスツアーの日程を参考にマイカーで早朝現地入り。午前中歩いて、昼は付近のぐるナビ優良店で食事し、出来れば日帰り温泉に入り帰る。昼以降も時間が余り、一日を有効に使えて嬉しい。

三河設楽町の段戸裏谷原生林。良かったなあ・・・ 瑞瑞しい広葉樹と響き渡る野鳥の声の下を歩く。心が研ぎ澄まされるような気がした。帰りにはタイ料理トムヤンクンに舌鼓。翌週は豊田の大滝溪谷。静かな杉林の山道を過ぎ、町を一望した後、巨岩の合間を縫う溪谷を歩いた。昼食は蒲郡の職人技のハンバーグ店。

次は旧中山道の御岳宿、鬼岩公園の予定だ。

自転車(ロードレーサー)を車で追い抜きながら、次は「自分も自転車で」と羨ましくなる。

同じ場所でも違うアプローチの仕方で見え方が異なるからだ。

自分が受け取る周囲からのサインを、なるべくしっかりきちんと感じておきたい。

心の感受性を高めることは、遊びにおいても仕事においても共通であると思う。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

【ケアマネージャー】

高度経済成長期に生まれ学生時代をバブル期で過ごした私は、何不自由なく伸び伸びと育ってきた。

トレンドドラマの影響もあり、当時は結婚相手の条件も3高(高学歴・高収入・高身長)を意識しながら、全てが上昇気分真っ盛りであったと思う。思い出しながら良い気分になる。利用者の方々と関わっていると、一番良かった頃の話しを懐かしくされる方がとても多い。私も同じだ。しかし、生ある限り良い時代はまだ自分で作れると思う。考え過ぎるより行動することが大切だ。

発行元: 医療法人ハーブ内科皮フ科 所在地 知多郡阿久比町横松宮前 67
(株)ハーブライフケア TEL 0569-49-2752/FAX 0569-49-2753

【回想法デイサービス】

紫陽花のつぼみが開きはじまりました。もうすぐ梅雨入りですね。今年も、年 2 回遊びに来てくれる東部保育園の子どもたちが来てくれました。

利用者の皆様も、それはそれは楽しみにして下さって、当日も「まだかなあ」と待っている方もいらっしゃいました。

園児と手遊びをしたり、歌を歌ったりと、とても楽しい時間を過ごして頂きました。普段は強面な利用者様も、園児と一緒に手遊びをしているうちに笑顔になられていました。

また今度遊びに来てくれるのを楽しみにしていますね。



【くもん学習療法】

ハーブデイサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。



今回紹介する N 様は、毎回「くもん学習療法」をととても楽しみにされています。

今日の話は「田植え」です。

「旦那がまだ若いうちにのうなってしまったので、田植えは大変だった。人に頼むとお金がかかるで、3 人の乳飲み子を乳母車に乗せて田んぼに出かけ 6 反の田んぼを一人でやった

昔は機械もなく手で植えていたから本当に大変だった。」と当時のことを思い出して話してくださいました。

今は息子さんとお嫁さんに任せているから安気にデイサービスに来られるそうです。懐かしいお話をまた聞かせてくださいね。

スタッフブログを毎週更新中!

ハーブ内科 検索

《かぶと》 5月6日(金) ゆいまある

だいぶ気候が良くなってきた今日この頃ですが皆さまお元気でお過ごしでしょうか? 🌸

ゆいまあるブログ担当ヘルプマンです。

さて...5月といえばいろいろイベントが目白押しですね!

ゴールデンウィークを筆頭にこどもの日など、皆様もお祝いしているのではないのでしょうか?

私の地元亀崎でも毎年恒例の潮干祭りがあります 🍱

もちろん私も毎年参加しています。と.....いっても遠くから見ていただけですがね... 🍱

そして私にとっては超ビッグイベント! ? でもありますマイバースデーがあります 🍷

あと数時間で私もまた一つ年を取ってしまうんです...泣

最近本当に誕生日がうれしくなくなってきました...泣

頭にもちらほらと白髪も出てきて、先日はスタッフのTR脇さんにも指摘されてしまいました...(;ω;)

しかしまたまた本日の出勤時にささやかなバースデイサプライズがあり、本当にいい職場だなあ...と感激いたしました 🌸

転職をお考えの方はぜひハーブまで...

さて...先日こどもの日に入居者様と一緒に柏餅を作りましたよ 🍡



立派なカブトも作りました!

【認知症ワンポイントアドバイス】

「車の運転をやめてもらうには」

本人がいくら「大丈夫」と言っても運転はやはり危険です。

とにかくやめさせるには「嘘も方便」と心得て...



《なつかしいお話し会 その1》 5月7日(土) デイサービス

回想法デイサービスの

『回想法(なつかしいお話し会)』について少しご説明します 🌸

回想法はアメリカの精神科医によって創始された心理療法の一つです 🍷
主に高齢者を対象として人生の歴史や思い出を聞く事を基本としています

🎵 その時代の日常生活を思い出しむかし話や当時のご自分の体験をお話し
頂きそれをきっかけに感情・意欲・創造を司る前頭葉を活性化させる事で 🍷
認知症予防につなげる事が目的の一つです。興味・関心のある話題を選択し

「なつかしいお話し会」と呼んで月に4回程実施しています

担当のスタッフがプランを立てます。

たとえば... こんな道具を使う事もあります ⇒⇒

これはハクキンカイロとアルミのお弁当箱です

どうやって使うかはいつも利用者様からくわしく教えて頂きます



こんな感じでワイワイお話頂いたり



駄菓子を持って来て楽しい
時間となったり

とっておきの話もたくさん出てき
ますので
またブログにアップしていきます

《なつかしい話し会 その2》 5月17日(火)

今日のテーマは 「むかしの出産について」

お話を伺うと昭和36年頃までは自宅での出産が当たり前で異変がない限りお医者さんの出番はなくお産婆さんがたよりだったようです。ここからはみなさんからお聞きした「とっておきのおはなし」のご紹介

- 🌸 私は本当は「ユキコ」って名前だったのに届ける時に間違えてね..... 違う名前になっちゃった
- 🌸 昔はよくあった話だよ
- 🌸 出産後、胎盤はね、山に埋めたんだよ
- 🌸 私の母は、お産婆さん呼びに行ったのに着く前に生んじやったよ
- 🌸 私は家で7人産んだ。昔は比較的簡単に産んだんじゃない?
- 🌸 9ヶ月まで自転車に乗って走っていた
- 🌸 声優さんでアリミチコって人がいてね、大好きだったから娘にその名前 付けたんだよ



などなど... なまなましいお話から笑えるお話まで沢山出てきました

そうそう昭和36年と言えば私の生れた年で私も自宅で産まれたのでありました

陣痛が始まり、近所のおっちゃん達は「どうせまだ産まれない」と麻雀大会をやっていたら産まれてしまい 🍷 大慌てで湯を沸かした 🍷 そうですいいですね、なつかしいお話 🍷

いつか年が大きくなったら私もハーブに来て沢山なつかしいお話をさせてもらおうと 🍷

では又近いうち続編であいましょう 🍷